



進路だより

一関学院高等学校 進路指導部

【 第6号 】文責 _____

令和6年9月30日（月）発行

就職試験激励会を実施しました！

9月13日（金）の放課後に就職希望者47名が、就職試験激励会に参加しました。校長先生からは、「就職試験は、今まで培った知識や経験を存分に発揮するチャンスです。これまでの努力が無駄になることはありません。皆さん一人ひとりの努力は必ず結果に繋がります。」という激励の挨拶をいただきました。また、生徒代表宣誓では、3年B組の_____君が「諸先生方の多くのサポートがあり、この日を迎えることができました。これまでの指導に感謝いたします。必ず47名全員が、内定をいただけるように精一杯頑張ってきます。」という力強い決意を述べ、生徒たちも身の引き締まる思いだったのではないのでしょうか。

高校生の就職試験は9月16日（月）から始まっていますが、9月10日（火）の模擬面接で以下のことが指摘されました。

- ・ 声が小さい。
- ・ エピソードを入れる
- ・ 志望動機が不十分
- ・ 職種の理解
- ・ どんなことに興味関心があるか
- ・ 企業研究をして欲しい
- ・ 自信をもって堂々と
- ・ 明るく元気に、きびきびとした行動
- ・ 深掘されると答えられない

日常生活から当たり前のことを当たり前にやり、周囲からの信頼を得ることがとても重要であると感じました。1・2年生のみなさん、これまでの学校生活を一度振り返り、自分自身を見つめ直してみてください。また、3年生からのアドバイス等を今後の参考にいただければと思います。



（校長先生の挨拶に耳を傾けている様子）



（_____君の宣誓の様子）

高校生が受験できる公務員試験について

高校生の受験区分は、初級になりますが、年齢区分としては、**18歳から21歳まで**になります。1次試験は教養試験と適性試験ですが、市町村によっては、作文試験を行う場合もあります。1次試験の合格ラインは65%～75%、最近では60%で合格する場合もあるようです。問題数は、**市町村と消防は40問、警察と県庁は50問です。**1次試験は、**政治経済・判断推理・数的推理・文章理解**の4つの科目が出題される傾向にあるようです。公務員試験は、教科数も多く範囲がとても広いので、出来るだけ早く取り組むことをお勧めします。

◎外部公務員学習会を実施しました！

8月27日（火）の放課後に、外部公務員学習会が行われました。今回は盛岡にある学校法人上野教育学園上野法律ビジネス専門学校の_____先生をお招きし、2時間にわたり講義をしていただきました。主に教養試験の政治経済の問題演習を行い、ポイント等を解説していただきました。「問題を解く上で、**問題文を正確に読み取り、日常の政治の動きやニュースに目を向けること。**」がポイントのようです。講義終了後には、「1次試験に向けて残された期間は何を学習すればよいか。」と質問する生徒もあり、実りある学習会となりました。



（問題演習に取り組んでいる様子）



（_____先生の解説に耳を傾けている様子）

学校推薦型選抜を知っていますか？

1・2年生の皆さん、大学入学試験には、大きく3つありますが、知っていますか。①総合型選抜②学校推薦型選抜③一般選抜の3つです。今回は、学校推薦型選抜についてまとめてみました。学校推薦型選抜には、高等学校長の推薦を受けることで出願できます。選考は書類審査や小論文、面接が中心となります。また、一部の国立大学では大学入学共通テストや独自の学科試験を課すこともあります。

◎指定校制推薦と公募制推薦について

学校推薦型選抜には「指定校推薦」と「公募推薦」の2種類あります。「指定校推薦」は主に私立大学等で実施されていますが、大学等が指定した高校の生徒のみ受験できます。推薦枠は各高校に数名ずつしか割り振られず、人気のある大学は高校内で選考して推薦者を決めます。この選考を勝ち抜けば入試での合格も高まります。一方の「公募推薦」は、大学等の求める条件を満たすことにより出願でき、多くの大学等で実施しています。ただし、「指定校推薦」に比べると合格の難易度はやや高めになります。

◎本校の進学における推薦基準について

学校推薦型選抜を受験するためには、希望する学校の推薦基準をクリアしなければなりません。4月には、進路指導部から推薦規程の文書を配付しています。(三者面談でも配付済みです。) 学校推薦型選抜を考えている人は、推薦規程を必ず確認してください。また、现阶段の欠席数や評定平均値等を担任の先生に確認しておきましょう。参考までに、本校の「大学・短期大学等に関わる推薦規程」の一部を載せておきます。

1 学業成績

(1) 3年間の評定平均値が3.8以上の者。

※特別活動(スポーツ・文化・資格取得)での推薦は志望校の基準に適合している者。

(2) 定期考査において欠点科目がない者。

(3) 3学年において外部模擬試験を受験している者。

2 生活態度

(1) 学習態度、生活態度が良好な者。

(2) 3年間の欠席合計が15日以下、遅刻・早退合計が30回以下の者。

※特別活動(スポーツ・文化・資格取得)での推薦は志望校の基準に適合している者。

(3) 3学年において生徒懲戒に関する規程の説諭以上の指導を受けていない者。

高校生になりたい職業のランキング1位は？



LINE ヤフーでは「中学生、高校生になりたい職業ランキング」を発表した。調査は中学生・高校生のLINEユーザー1,047名(中学生男子258名/女子266名、高校生男子262名/女子261名)を対象に、スマートフォンWeb調査にて行われた。(マイナビニュースより抜粋)

男子高校生と女子高校生のになりたい職業ランキングは、以下の通りである。

男子高校生・・・ 1位 国家公務員・地方公務員 / 2位 システムエンジニア・プログラマー / 3位 医師
4位 整備士・機械エンジニア / 5位 設計者・開発者・工業デザイナー

女子高校生・・・ 1位 国家公務員・地方公務員 / 2位 看護師 / 3位 心理カウンセラー・臨床心理士
4位 事務職・営業職 / 5位 教師・教員・大学教授

男子は1位「国家公務員・地方公務員」、2位「システムエンジニア・プログラマー」、3位には、2022年の同調査で10位だった「医師」がランクアップ。女子は1位「国家公務員・地方公務員」、2位「看護師」、3位「心理カウンセラー・臨床心理士」という結果に。男女ともに「国家公務員・地方公務員」が1位となったが、男子のほうがやや高い割合となった。

高校生は将来性を重視している？

高校生は、憧れの人や親の影響、収入面の安定や将来性を考えて職業を選択する人が多かったほか、人の生活を縁の下から支えたいといった声もあった。さらに男子5位の「設計者・開発者・工業デザイナー」では、ものづくりが好き、環境問題やロボットに興味があるという意見があった。女子は、安定性を求めつつ、人を幸せにする手伝いをしたいなどといった理由が挙げられた。